

読書活動支援者育成事業会津地区研修会

絵本読み聞かせ講座

基礎・基本編

福島県立図書館資料情報サービス部

児童資料チーム・田中信乃

1. 読み聞かせとは

(1) 定義

読み手が絵本や児童図書などを子どもに読んで聞かせること

(2) 意義²⁾

- ①読んでもらった人と過ごした思い出が加わり読書に対するプラスのイメージを醸成できる。
- ②ノンフィクションなどでは読み手や一緒に聞いた人と会話が進み、興味が広がる。
- ③言語という抽象性の高いツールを使いこなすことに必要な言語体験の積み重ねとなる。
- ④読書を楽しむために重要なイメージする力を読み聞かせを通じて育成する。イメージする力は現実世界で生きていくうえでも重要である。

1. 読み聞かせとは

(3) 効果

ものがたりの面白さを耳から伝え、読書につなげる。

大人に読んでもらった方が内容がよく理解できて、ずっと楽しい

2. 絵本の選び方

(1) 絵本の種類と組み合わせ

- ①創作絵本
 - ②昔話絵本
 - ③知識・科学絵本
 - ④ことばあそび絵本
- } 物語絵本

2. 絵本の選び方

(1) 絵本の種類と組み合わせ

- ・プログラムはいくつかの種類の絵本を組み合わせる。また長いもの、短いもの両方あると時間調整もしやすい。
- ・差し替え用の絵本を用意しておく。
- ・乳幼児：20分程度、小学校低学年：30分程度　がおはなしかいの長さの目安
- ・年齢層に幅がある時は一番年下の参加者にあわせたプログラムにする
※可能であれば年齢層をわけて実施する。
- ・通常サイズの絵本を使う場合人数が多いと見えづらい子がでてくる。

2. 絵本の選び方

(2) 絵本を選ぶポイント

- ①ストーリーやテーマがわかりやすいか？
- ②ストーリーが機知に富み、おもしろいか？
- ③リズムがある美しい日本語か？
- ④くり返しがうまく生かされているか
- ⑤生き生きとした魅力ある絵か？
- ⑥絵を追うだけでストーリーがわかるか？
- ⑦ストーリーと絵が調和しているか？
- ⑧子どもに理解でき、共感をよぶようにかかれているか？
- ⑨本づくりの細部までていねいか？

※『読み聞かせわくわくハンドブック』 代田 知子／著 一声社 2001.4 より抜粋

2. 絵本の選び方

(3) 著作権

日本書籍出版協会HP> ガイドライン> 読み聞かせ著作権

「お話会・読み聞かせ団体等による著作物の利用について」(2017年改訂版)

児童書出版者・著作者懇談会／作成

- ・ 営利の場合の著作物の利用は著作権者の許諾が必要。支払いも生じる。
- ・ 非営利でも許諾が必要になる(例：複製して拡大する。布絵本やパネルシアターなどに加工する。読み聞かせ動画を配信する。)
- ・ 「著作物許可申請書」の様式が日本書籍出版協会のHPで公開されている。また多くの出版社のHPでは著作物の利用に関する問い合わせ窓口を設けている。

2. 絵本の選び方

(4) 県立図書館のサービス

ホームページでの各種ブックリストの公開

福島県立図書館HP> こどものへや> 児童図書研究室> ブックリスト>

絵本はともだち・本はともだち> 読み聞かせに向く絵本

福島県立図書館HP> こどものへや> 児童図書研究室>

子どもへの読書活動をしている方へ

- ・おはなし会用資料
- ・研究用資料セット

いずれも団体への貸出（個人へは貸出しない）



利用案内



本・資料を探す



イベント・展示



図書館案内



こどものへや

全ての県民の皆様に
よりよい図書館環境を
提供します。

再生 停止

福島県ホームページ

受取館指定

重要なお知らせ

図書館の連絡用メールアドレスについて

02/24 14:00

マイページ

ログイン

- Myライブラリの使い方
- パスワード発行申請
- パスワード再発行

蔵書検索

キーワードを入力してください。

検索

詳細検索

新着図書一覧

県内図書館横断検索

調査相談・複写

東日本大震災
復興ライブラリー

デジタルライブラリー

県民のくらし応援文庫



ふくしまけんりつとしょかん
こどものへや

お知らせ・イベント

お知らせ・イベントいちらん

| | | |
|-------|-------------------|-------------|
| お知らせ | おでかけのえほん | 05/03 09:30 |
| お知らせ | かぞくのえほん | 05/03 09:30 |
| おはなし会 | 令和6年5月・ちいさなおはなしかい | 04/21 10:00 |
| イベント | 春のミステリーツアー | 04/06 10:30 |
| おはなし会 | 令和6年4月・ちいさなおはなしかい | 04/04 12:00 |

本をかりるとき・
かえすとき

本をさがす

おすすめの本



福島県立図書館
Fukushima Prefectural Library

〒960-8003 福島県福島市森合字西養山1番地

資料情報サービス部 電話：024-535-3218 ファックス：024-536-4787

企画管理部 電話：024-535-3220 ファックス：024-535-3226

お問い合わせ

携帯サイト



どうぶつ と にちどうぶつ と しゅくじつ は、
あさ9じ30ぶん から よる5じ30ぶんまで。

おやすみのひ

げつようび（しゅくじつ のときは あいています。つぎのひが おやすみに なります。）
つぎのはじめの もくようび（しゅくじつ のときは あいています。）
ねんまつねんし（12がつ28にち から 1がつ4にち。）
とくべつせいきりまかん

保護者の方へ

福島県立図書館を利用する子どもたちの保護者の方へ向けた利用案内や、おすすめ本のリストを掲載しています。

児童図書研究室

児童図書の調査・研究に関する資料・情報の提供、子ども
の読書活動に関わる方へのサービス等を行っています。

学校関係者の皆さまへ

学校への図書貸出、見学申込、情報提供等についてはこちら
をご覧ください。

ページの先頭へ



利用案内



本・資料を探す



イベント・展示



図書館案内



こどものへや

児童図書研究室

- 児童図書研究室ニュース
- ブックリスト
- 絵本はともだち・本はともだち
- 福島県立図書館 小中学校 国語科教科書紹介図書所蔵一覧
- ふくしまの児童文学者たち
- 子どもへの読書活動をしている方へ
- おはなし会用資料の貸出
- 研究用資料セットの貸出

児童図書研究室

- 児童図書研究室ニュース
- ブックリスト
- ふくしまの児童文学者たち
- 子どもへの読書活動をしている方へ

ページの先頭へ



3. おはなしかいの準備

(1) 事前練習

- 本に開きぐせをつけておく
- 安定してもてるように練習する
- 読むのにかかる時間をはかっておく
- めくるタイミング等を確認する

3. おはなしかいの準備

(2) 会場設営

- ・ 子どもたちの気が散らないように読み手のまわりや後ろを片付ける
- ・ 読み手の位置、椅子の高さが子どもたちから見やすいか確認する
- ・ 暗かったり、照明が反射して見にくくないか確認する
- ・ 読んだ本の一覧を渡せるように用意する

4. 絵本の読み方

- ・ 子ども全員に聞こえる大きさと
- ・ ゆっくり はっきり
- ・ 無理な声色や極端に大きな声・小さな声は逆効果
- ・ 絵を見るための時間や間をとる
- ・ 本に書かれた言葉を大切にす
- ・ 作者や画家名をなるべく読む
- ・ 定期的を開催するのであれば、次回の参考に記録をつけておくとよい

4. 絵本の読み方

- ・最後に裏表紙まできちんとみせて、表紙をみせておしまいにします。
- ・感想は聞かないようにしましょう

5. わらべうた や てあそび

- ・おはなしかいの導入やおしまい、絵本と絵本のつなぎ
- ・場がざわついた時に落ち着かせる、緊張をほぐすなどの効果もあるのでいくつかレパートリーを持っておくとよい
- ・乳幼児を対象としたおはなしかいではわらべうたやてあそびと絵本を半々に

6. 参考文献

- ▶ 『児童サービス論』 第3版 金沢みどり／著, 柳勝文／著 学文社 2022
- ▶ 『児童サービス論』 植松貞夫／編集, 鈴木佳苗／編集, 岩崎れい／[ほか]共著
樹村房 2012
- ▶ 「子どもの発達と絵本・読書」 秋田喜代美 『国際子ども図書館児童文学連続講座講義録 平成30年度 絵本と子どもの原点を見つめる』 国立国会図書館国際子ども図書館／編集 国立国会図書館 2019
- ▶ 『児童書作家の思いつき』 杉山亮／著 仮説社 2022
- ▶ 『よみきかせのきほん 保育園・幼稚園・学校での実践ガイド』 東京子ども図書館／編集 東京子ども図書館 2018
- ▶ 『絵本論 この豊かな世界』 棚橋美代子／著, 阿部紀子／著, 林美千代／著 創元社 2005
- ▶ 『読み聞かせわくわくハンドブック』 代田知子／著 一声社 2001

6. 参考文献

- ▶ 『<物語と日本人の心>コレクション 5 昔話と現代』 河合 隼雄／著, 河合 俊雄／編 岩波書店 2017
- ▶ 『昔話と昔話絵本の世界』 藤本 朝巳／著 日本エディタースクール出版部 2000
- ▶ 『昔話は残酷か グリム昔話をめぐって』 野村 滋／著 東京子ども図書館 1997